

In C (D)

by rāga etc

in C.

The image displays a musical score for the piece 'In C' by John Cage. The score is written on a single staff in treble clef, with a key signature of one sharp (F#). The piece is divided into 53 numbered measures, arranged in 10 lines of music. The notation includes various rhythmic values such as quarter, eighth, and sixteenth notes, as well as rests and dynamic markings. The piece is titled 'In C' and is attributed to 'rāga etc'.

2021/09/11 (sat)

東京オペラシティ 3F 近江楽堂

開場 18:30 開演 19:00 / 予約 ¥4,000 当日 ¥4,500 (定員60名)

In C (D) by rāga etc

~ 『In C』と『聞く』~

まわりの音を聞く。それは僕がインド古典音楽に教えてもらったいちばん大切なことでした。今回選んだ楽曲「in C」は1964年にアメリカ合衆国の作曲家Terry Rileyによって作曲されました。演奏者は互いの音を聞きながら、全員で演奏しながら作曲していくような楽曲です。音楽を作るうえであたりまえのことかもしれませんがこの楽曲を取り上げようと思い立った1年前の僕にはこのあたりまえのことがすごく大事なことに思えました。1964年当時のTerry Rileyもそう思っていたのではないのでしょうか。

あたりまえのことができなくなった今、そんなあたりまえのことを僕はひとりの音楽家の端くれとして思い、この楽曲をインド古典音楽の演奏家たちと演奏することにしました。

即興演奏あり、インド的ポリリズムありの、「in C」でありながらインド古典音楽のようでもある、ここに集まった8人にしかできない音楽になりました。

~ rāga etc ~

タブラ奏者、森上唯がインド由来の楽器を使ってインド古典音楽ではない音楽を作るプロジェクト。今回の『in C(D)』が初の公演。

~ Terry Riley より公演に宛てたメッセージ ~

『in C』が特別な音を醸し出すユニークなアンサンブルによって日本で演奏されることを非常に嬉しく思います。この公演の成功に向けて多くの時間を費やしてくれたパフォーマー達に感謝します。

Terry Riley



森上 唯
Tabla / Pulse



寺原 太郎
Bansuri / Jel-tarang



竹原 幸一
Mridangam



西沢 信亮
Sarangi



柳田 しゆ
Santoor



明坂 武史
Tabla



国分 あきこ
Sitar



平川 麦
Serod

近江楽堂
新宿区西新宿3-20-2
東京オペラシティ3階

予約&お問い合わせ
<https://incbyragaetc.peatix.com/>
Mail: ragaetc786@gmail.com

